

特別講演

11月8日（木）10：40～11：40 A会場 瑞雪の間

大腸癌の発生と pit pattern - de novo ca：Ⅲs pit を中心に-

工藤 進英 昭和大学横浜市北部病院消化器センター

司会：平田 公一 札幌医科大学医学部外科学第一講座

会長講演

11月8日（木）13：05～13：30 A会場 瑞雪の間

膵癌の基礎的・臨床的研究

平田 公一 札幌医科大学医学部外科学第一講座

司会：上西 紀夫 東京大学消化管外科・代謝栄養内分泌外科

シンポジウム

シンポジウム 1-1 11月8日(木) 8:40～10:40 A会場 瑞雪の間

消化器癌発生の基礎と臨床(食道・胃)

司会：前原 喜彦 九州大学大学院消化器・総合外科

篠村 恭久 札幌医科大学内科学第一講座

特別発言：愛甲 孝 鹿児島大学

S1-1-1. 動物性の高脂肪食摂取による Barrett 食道から食道腺癌の発生促進

－十二指腸液逆流モデルからの知見－

滋賀医科大学 病理学講座 向所 賢一

S1-1-2. 炎症応答が関わる食道粘膜の発癌機構と癌抑制遺伝子 FHIT の役割

九州大学生体防御医学研究所外科 三森 功士

S1-1-3. 早期胃癌における粘液形質に基づいた細胞周期関連蛋白の異常と増殖能との検討

岩手医科大学医学部臨床病理部門 塚原 光典

S1-1-4. The migration and distribution of Fas and Fas Ligand in the cancerization of gastric endothelial cell

東京医科大学霞ヶ浦病院第四外科 劉 煥然

S1-1-5. 血清 TFF2 値と胃癌発生の関係

東京大学胃食道外科 愛甲 丞

S1-1-6. 網羅的遺伝子解析法で同定された PLUNC は胃原発 hepatoid adenocarcinoma の新規マーカーである

広島大学大学院医歯薬学総合研究科分子病理学教室 仙谷 和弘

S1-1-7. ヒト胃癌におけるマイクロサテライト不安定性と分子病態

札幌医科大学医学部内科学第一講座 山本 博幸

S1-1-8. 糖尿病モデルマウスにおける MNU を用いた胃癌発癌の検討

東京大学医学部附属病院胃食道外科 吉澤 奈央

S1-1-9. 胃癌における分泌型 Frizzled 関連蛋白遺伝子のエピジェネティックな不活化

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 野島 正寛

S1-1-10. SAGE 法で同定した Reg IV 遺伝子上流／下流の解析と診断への応用

広島大学 大学院医歯薬学総合研究科 分子病理学 大上 直秀

シンポジウム 1-2 11月8日(木) 13:30～14:40 A会場 瑞雪の間

消化器癌発生の基礎と臨床(大腸・他)

司会：立松 正衛 愛知県がんセンター研究所 腫瘍病理学部

森 正樹 九州大学生体防御医学研究所 分子腫瘍学分野

特別発言：田原 榮一 財団法人 広島がんセミナー

S1-2-1. 肝細胞癌における DNA polymerase δ 発現の生物学的意義に関する研究

九州大学大学院 消化器・総合外科 實藤 健作

S1-2-2. Snark 欠損マウス大腸ではアゾキシメタンにより誘導される aberrant crypt foci 形成が促進される

国立がんセンター東病院臨床開発センターがん組織生理機能解析プロジェクト 土原 一哉

S1-2-3. 近位大腸および遠位大腸癌の分子背景に関する検討

九州大学大学院医学研究院消化器総合外科 趙 岩

S1-2-4. 大腸癌進展過程におけるセレノプロテインの発現異常

鳥取大学大学院医学系研究科遺伝子医療学 村脇 義之

S1-2-5. MMP-1 および MMP-3 遺伝子多型ハプロタイプと大腸癌発癌との関連

山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学(第2外科) 裕 彰一

S1-2-6. 高密度 SNP アレイを用いた大腸癌における遺伝子異常の網羅的解析

東京大学大学院医学系研究科消化器内科 多田 素久

シンポジウム2 11月9日(金) 15:10～16:30 A会場 瑞雪の間

消化器癌治療の新展開

司会：岡 正朗 山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
渡辺 直樹 札幌医科大学医学部臨床検査医学講座
特別発言：大原 毅 都留市立病院

S2-1. RFAに対するHSPの臓器、細胞保護作用についての検討

久留米大学医学部外科 川嶋 裕資

S2-2. 血管新生阻害剤TSU68は腫瘍血管のNormalizationを誘導する

浜松医科大学第二外科 太田 学

S2-3. 食道癌に対する化学放射線療法後の遺残再発例に対する光線力学療法

国立がんセンター東病院内視鏡部 矢野 友規

S2-4. 血管新生阻害因子PEDFによる遺伝子治療

北海道大学腫瘍外科 宮本 正樹

S2-5. 頭頸部・食道におけるField cancerization現象の解明から早期発見・低侵襲治療への応用へ

京都大学大学院 消化器内科学 武藤 学

S2-6. 肝細胞癌に対する生体肝移植の成績と今後の展開

九州大学大学院消化器総合外科 原田 昇

S2-7. スキルス胃癌進展における病態と分子標的治療

大阪市立大学 腫瘍外科学 八代 正和

パネルディスカッション

パネルディスカッション1 11月8日(木) 8:40～9:40 B会場 蓬莱の間

消化器癌における免疫療法の基礎と臨床

司会：江角 浩安 国立がんセンター東病院

佐藤 昇志 札幌医科大学医学部病理学第一講座

P1-1. 胃癌組織に存在するCD8 Tリンパ球の機能異常とそのメカニズム

鳥取大学医学部病態制御外科 齊藤 博昭

P1-2. サバイビン 2B ペプチドワクチン療法第一相臨床試験

－アジュバントを加えた最適なプロトコール確立にむけて－

札幌医科大学第1外科 岩山 祐司

P1-3. 消化器癌に対する免疫療法に有用な癌抗原特異的CTL誘導ペプチドの同定と有効性の検討

熊本大学大学院消化器外科 小森 宏之

P1-4. 肝細胞がんを高発現するGlypican-3由来ペプチドを用いたペプチドワクチンに関する前臨床試験

国立がんセンター東病院 本村 裕

P1-5. 肝細胞がん特異抗原Glypican-3 (GPC3)由来ペプチドワクチンの臨床試験

国立がんセンター東病院 臨床開発センター 先端医療開発室 中面 哲也

パネルディスカッション2 11月8日(木) 9:40～10:40 B会場 蓬莱の間
消化器癌発生予防の新展開

司会：安井 弥 広島大学大学院医歯薬学総合研究科分子病理学
小川 健治 東京女子医科大学東医療センター

P2-1. HDAC1 と MTA1 による Barrett 上皮の malignant potential の検討

徳島大学臓器病態外科 宮谷 知彦

P2-2. PPI 長期投与による *Helicobacter pylori* 感染スナネズミの萎縮性胃炎の悪化と腫瘍様病変の発生促進

滋賀医科大学 病理学講座 萩原 恭史

P2-3. 高脂肪食による大腸発癌促進と、mTOR 経路を介したアディポネクチンの発癌抑制作用の検討

横浜市立大学医学研究科大学院 分子消化管内科 富本 彩子

P2-4. ラット食道発癌モデルにおける Granulocyte Macrophage Colony Stimulating Factor (GM-CSF) 遺伝子導入癌ワクチンの有用性

金沢赤十字病院外科 宮下 知治

P2-5. 植物由来リグナン (nordihydroguaiaretic acid; NDGA) による *Helicobacter pylori* 感染スナネズミの胃癌予防効果

愛知県がんセンター研究所腫瘍病理学部 豊田 武士

パネルディスカッション 3 11月9日(金) 8:40 ~ 10:20 A会場 瑞雪の間

消化器癌の進展と微小環境

司会：井藤 久雄 鳥取大学医学部基盤病態解析医学講座器官病理学分野

澤田 典均 札幌医科大学医学部病理学第二講座

P3-1. RAGE 発現は低酸素環境下での癌細胞の生存に寄与する

鹿児島大学 腫瘍制御外科学 樋渡 清司

P3-2. 癌細胞と間質細胞との相互作用における浸潤能獲得に関する実験的検討

札幌医科大学 第一外科 稲福 慶子

P3-3. 消化器癌微小環境における腫瘍由来トリプシンと PAR-2 受容体が癌の進展に及ぼす影響について

金沢大学医学部 消化器・乳腺外科 田島 秀浩

P3-4. 通常型膵管癌・膵管内乳頭粘液性腫瘍における Galectin-3 発現

群馬大学病態 総合外科学 小林 力

P3-5. 低酸素環境と膵癌の高浸潤能 (Activation of HGF, HGFA and c-Met interaction in pancreatic cancer under hypoxia)

佐賀大学医学部 一般・消化器外科 北島 吉彦

P3-6. 膵癌における Tight junction 蛋白のはたす役割に関して

獨協医科大学 病理学 (人体分子) 井村 穰二

P3-7. 肝細胞癌の血洞毛細血管化と画像診断

石切生喜病院 外科 山本 隆嗣

P3-8. 食道扁平上皮癌における IV 型コラーゲンの発現と予後との関連

熊本大学医学部大学院 消化器外科 馬場 祥史

パネルディスカッション 4 11月9日(金) 10:20～11:40 A会場 瑞雪の間
消化器癌の浸潤・転移

司会：平川 弘聖 大阪市立大学大学院 腫瘍外科
時野 隆至 札幌医科大学医学部がん研究所分子生物学部門

P4-1. 大腸癌腹腔洗浄液中の DNA メチル化異常を標的とした微小腹膜転移診断と意義

自治医科大学附属さいたま医療センター外科 神山 英範

P4-2. 胃癌センチネルリンパ節における術中迅速 RT-PCR での微小転移診断の有用性

鹿児島大学腫瘍制御学消化器外科 柳田 茂寛

P4-3. 胃癌におけるアポトーシス関連蛋白 Mcl-1 発現の臨床的意義

鳥取大学・医学部・病態制御外科 辻谷 俊一

P4-4. 膵癌における CCR7 発現による高度リンパ節転および予後不良の予測

大阪市立大学大学院・腫瘍外科 仲田 文造

P4-5. 胃癌における PDGF/ レセプター系の発現はリンパ節転移や胃癌の組織型と関連する

広島大学大学院分子病態制御内科学 児玉美千世

P4-6. 膵臓の Intraductal papillary mucinous neoplasm- (IPMN) における MMP 発現についての免疫組織化学的検討

東京医科歯科大学医歯学総合研究科 人体病理学分野 玉橋うらら

P4-7. ヒト胆道癌の進展におけるラミニン γ 2 鎖およびマトリライシン発現の役割

札幌医科大学医学部内科学第一講座 岡 俊州

ワークショップ

ワークショップ1 11月8日(木) 14:40～16:10 A会場 瑞雪の間

消化器癌分子標的治療の基礎と臨床

司会：久保田哲朗 慶応義塾大学病院包括先進医療センター

宮崎 耕治 佐賀大学医学部 一般・消化器外科

W1-1. 胃癌に対する新規分子標的治療の可能性－HB-EGF-Cの核内移行の抑制効果－

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 志村 貴也

W1-2. 大腸腫瘍間質をターゲットとした分子標的治療－ヌードマウス同所移植腫瘍モデルを用いた検討－

広島大学大学院 分子病態制御内科学 北台 靖彦

W1-3. 血管新生阻害剤TSU68による肝転移抑制メカニズムの解析

浜松医科大学医学部 第二外科 山本 真義

W1-4. 胆道癌細胞株におけるイマチニブを用いた分子標的治療の可能性

佐賀大学医学部 一般・消化器外科 中村 淳

W1-5. HMG-CoA reductase阻害剤によるSurvivinを標的とした新たな癌治療法

札幌医科大学医学部 臨床検査医学 辻 直樹

W1-6. 消化器癌におけるIGF-I受容体の分子標的としての可能性

札幌医科大学医学部 第1内科 足立 靖

W1-7. 消化器がんの新しい治療標的GSK3 β の発現, 活性, 機能解析

金沢大学・がん研究所・腫瘍制御 川上 和之

W1-8. 癌治療の新たな分子標的としてのOlfactomedin 4の意義

札幌医科大学医学部 臨床検査医学 小林 大介

ワークショップ2 11月8日(木) 16:10～17:30 A会場 瑞雪の間

消化器癌化学療法の基礎と臨床

司会：砂川 正勝 獨協医科大学第一外科

島田 光生 徳島大学外科学

W2-1. 5FUによる胃癌術後化学療法の感受性予測マーカーとしての p16 遺伝子メチル化の意義

佐賀大学 一般・消化器外科 光野真由美

W2-2. Stage IV 進行胃癌に対する Taxane 系抗癌剤治療の有用性

徳島大学 外科 栗田 信浩

W2-3. 実地診療における進行・再発胃癌に対する化学療法の現状について

－特に S-1 base の化学療法についての検討－

九州大学大学院 消化器・総合外科 芝原幸太郎

W2-4. 肝異時性多発再発のリスクファクター解析と肝内転移再発に対する治療戦略

徳島大学 外科学 居村 暁

W2-5. 膵癌に対する塩酸ゲムシタビンと GSK3 β 阻害剤併用の抗腫瘍効果とその分子機構

金沢医科大学 腫瘍治療学 島崎 猛夫

W2-6. 大腸癌における S-1 感受性を擬した CD-DST 法とミトコンドリア DNA の変異

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器病センター 杠葉 良

W2-7. 大腸癌細胞株における抗癌剤耐性とミトコンドリア DNA 体細胞変異の関連

日本医科大学 武蔵小杉病院 千原 直人

ワークショップ3 11月9日(金) 8:40～10:20 B会場 蓬莱の間

消化器癌の予後因子

司会：小西 文雄 自治医科大学附属さいたま医療センター外科

田淵 崇文 東京医科大学外科四講座

W3-1. ヒト胃癌におけるライセンス化因子 Minichromosomal maintenance 2 (MCM2) の発現の検討

鳥取大学医学部 基盤病態解析医学講座器官病理学分野 徳安 成郎

W3-2. 胃癌患者における Fhl1 遺伝子の臨床病理学的意義

九州大学生体防御医学研究所 外科 坂下 克也

W3-3. BAC array CGH による胃癌の生物学的特性・予後に関連するゲノム異常解析

北海道大学医学部 消化器外科一般外科 富岡 伸元

W3-4. 大腸癌における血清 Reg IV の解析：Reg IV は肝転移と関連している

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 分子病理学 坂本 直也

W3-5. ヒト大腸癌におけるライセンス化因子 Minichromosome maintenance の発現の検討

鳥取大学医学部基盤病態解析医学講座 器官病理学分野 西原 圭祐

W3-6. DTP 法による thymidine phosphorylase (TP) 値は Dukes C 大腸癌補助化学療法症例の再発危険因子である

東京女子医科大学東医療センター 外科 吉松 和彦

W3-7. 術前 AFP 値及び PIVKA-II 値と肝細胞癌の臨床病理学的因子の相関に関する検討

徳島大学 外科学 金村 普史

W3-8. GeneChip Mapping 100K Set から抽出した遺伝子を用いた 肝癌臨床検体のコピー数解析

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科 田中 康雄

ワークショップ4 11月9日(金) 13:30～15:10 A会場 瑞雪の間

消化器癌研究の新展開

司会：田尻 孝 日本医科大学大学院医学研究科臓器病態制御外科
後藤 満一 徳島県立医科大学医学部第一外科

W4-1. 食道扁平上皮癌細胞が正常未分化上皮細胞の持つ間質の性質を保持、増強する発癌の分子機構の発見

東京女子医科大学東医療センター 外科 五十畑則之

W4-2. 蛍光二重免疫染色を用いた TS,DPD,OPRT の新しい定量的発現解析による感受性予測法

佐賀大学医学部 一般・消化器外科 橋口 和義

W4-3. 胃癌における Sonic hedgehog pathway の活性化の臨床病理学的検討

福島県立医科大学 外科学第一講座 佐瀬善一郎

W4-4. 癌幹細胞様 SP 細胞はスキルス胃癌腹膜転移に関与する

大阪市立大学大学院医学研究科 腫瘍外科学講座 西居 孝文

W4-5. 十二指腸へ移植した膀胱、皮膚並びに気管移植片の移植部位の再分化に関する検討

広島大学 原爆放射線医科学研究所 渡辺 敦光

W4-6. Laser Microdissection・Microarray を用いて検出した遺伝子 Stanniocarin 2 の大腸癌における臨床病理学的意義について

群馬大学 病態総合外科 家田 敬輔

W4-7. NBS 法を用いた新規プロテーム解析－大腸癌のタンパクプロファイル解析－

大阪大学大学院 消化器外科 竹政伊知朗

W4-8. プロテオーム解析による肝細胞癌の再発に関わるタンパク質の同定

北海道大学大学院 消化器外科・一般外科 横尾 英樹

W4-9. 薬物代謝遺伝子の SNPs 解析による大腸癌易罹患性の研究

神戸大学医学系研究科保健学専攻、大阪ガン免疫化学療法センター 早水 小織

一 般

一般 1 11月8日(木) 13:30～14:30 B会場 蓬莱の間

口腔・食道

司会：真船 健一 国際医療福祉大学三田病院外科
野口 剛 大分大学消化管外科

口腔・食道 1. 口腔癌における Trk ファミリーの発現 - Trk-B・Trk-C は口腔癌の進展、予後
に關与する -

奈良県立医科大学医学部 分子病理学講座 笹平 智則

口腔・食道 2. 食道扁平上皮癌の表在癌における血管新生関連マーカー遺伝子蛋白の発現との
検討

日本医科大学 外科・消化器外科 牧野 浩司

口腔・食道 3. 食道扁平上皮癌における Receptor for Advanced Glycation End Products
(RAGE) 発現とその意義

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科腫瘍制御学 立野 太郎

口腔・食道 4. 食道扁平上皮癌における CD40-CD154 発現の検討

北海道大学 腫瘍外科 松村 祥幸

口腔・食道 5. 食道扁平上皮癌における PIK3CA 遺伝子発現の意義

日本医科大学 消化器外科 赤城 一郎

口腔・食道 6. 食道扁平上皮がんにおけるサイレンシング遺伝子のゲノム網羅的探索

国立がんセンター研究所 発がん研究部 岡 大嗣

一般 2 11月8日(木) 14:30～15:20 B会場 蓬莱の間

胃 1

司会：馬場 秀夫 熊本大学大学院消化器外科学
夏越 祥次 鹿児島大学大学院腫瘍制御学・消化器外科学

胃 1-1. 胃癌における ELF と Smad4 の発現に関する検討

福島県立医科大学 外科学第一講座 西形 里絵

胃 1-2. 胃癌における microsatellite instability の腫瘍内多様

滋賀医科大学 病理学講座 田中 愛子

胃 1-3. 胃癌における β カテニンの発現と核内蓄積の臨床病理学的検討

金沢大学 消化器・乳腺外科 藤村 隆

胃 1-4. ヒト胃癌細胞株 MKN-1 への MAD1 遺伝子導入によるタキサン系薬剤感受性の影響

鳥取大学医学部 器官病理学 尾崎 充彦

胃 1-5. ヒト胃癌におけるレセプター型チロシンキナーゼ EphA4 の過剰発現

札幌医科大学医学部 内科学第一講座 井伊 正則

一般3 11月8日(木) 15:20～16:10 B会場 蓬莱の間

胃2

司会：今野 弘之 浜松医科大学外科学第二講座
源 利成 金沢大学がん研究所腫瘍制御

胃2-1. 胃癌における *ERas* 遺伝子の発現の検討

大阪市立大学大学院 腫瘍外科 (第1外科) 貝崎 亮二

胃2-2. *Cdx2* 発現は腸への分化を誘導し胃癌における細胞周期を遅延させる

神戸大学医学系研究科 病理学分野 佐竹 信哉

胃2-3. *H.pylori* 感染胃炎における未分化型胃癌ハイリスク群のエピジェネティックな変化

札幌医科大学 第一内科 山本英一郎

胃2-4. 胃癌および大腸癌における新規癌抑制遺伝子 *DFNA5* のエピジェネティックな異常の解析

札幌医科大学 外科学第一講座 藤兼 智子

胃2-5. 消化器癌における *IRF8* のエピジェネティックな異常と意義

札幌医科大学・がん研・分子生物学部門 山下 真幸

一般4 11月8日(木) 16:10～17:00 B会場 蓬莱の間

大腸1

司会：藤盛 孝博 獨協医科大学 人体病理 (人体分子)
掛地 吉弘 九州大学大学院消化器・総合外科

大腸1-1. 潰瘍性大腸炎に合併した盲腸扁平上皮異形成の病理学的検討

獨協医科大学病理学 (人体分子)、内科学 (消化器) 吉竹 直人

大腸1-2. Colitic cancer の発癌に対するグアニン交換因子の関連性

自治医科大学附属大宮医療センター消化器一般外科 岡田晋一郎

大腸1-3. 大腸ポリープ進展に関わる因子の検討

鳥取大学医学部 機能病態内科学 八杉 晶子

大腸1-4. 大腸癌におけるDNAポリメラーゼ校正機能異常とDNAミスマッチ修復に関する検討

九州大学大学院 消化器・総合外科 吉田倫太郎

大腸1-5. 消化管癌における *DICKKOPF* 遺伝子ファミリーのエピジェネティックな不活化

札幌医科大学 第1内科 鈴木 拓

一般5 11月9日(金) 14:00～14:50 B会場 蓬莱の間

大腸2

司会：井上 裕 九州大学生体防御医学研究所 分子腫瘍学分野
清水 伸幸 東京大学消化管外科・代謝栄養内分泌外科

大腸2-1. 大腸癌における VEGF-A, VEGF165 b の発現と臨床病理学的因子の検討
札幌医科大学 第一外科 田山 誠

大腸2-2. 側方発育型大腸腫瘍の形態別による分子生物学的特徴の検討
東京大学 消化器内科 杉本 貴史

大腸2-3. 大腸側方発育型腫瘍 (LST) と隆起型腺腫における過剰メチル化形質 (CIMP)
およびジェネティックな異常の比較検討
札幌医科大学医学部 内科学第一講座 日崎 恵一

大腸2-4. 大腸癌治療における CPT-11 低用量頻回投与 (Metronomic Chemotherapy) の
有用性
久留米大学 外科 村上 英嗣

大腸2-5. プロポリスの水抽出物およびエタノール抽出物による AOM 誘発ラット大腸
aberrant crypt foci の抑制効果
金沢医科大学 腫瘍病理 安井由美子

一般6 11月9日(金) 10:20～11:20 B会場 蓬莱の間

肝・胆道・膵・その他

司会：汐田 剛史 鳥取大学大学院医学系研究科遺伝子医療学
武富 紹信 九州大学大学院消化器・総合外科

肝・胆道・膵・その他1. 肝細胞癌における相同組み換え DNA 二本鎖切断修復に関わる Rad51 蛋白発現の検討
九州大学大学院 消化器・総合外科 萱島 寛人

肝・胆道・膵・その他2. ヒト肝細胞癌におけるグリピカン3と MMPs および Wnt シグナル分子との関連
札幌医科大学医学部 内科学第一講座 阿久津典之

肝・胆道・膵・その他3. 肝内胆管癌における Fascin 過剰発現の臨床病理学的意義
九州大学大学院医学研究院 形態機能病理 井口 友宏

肝・胆道・膵・その他4. 主膵管型 IPMN における subtype と進展様式の病理組織学的・免疫組織化学的検討
広島大学原爆放射能医科学研究所 腫瘍外科 眞田 雄市

肝・胆道・膵・その他5. 癌抑制遺伝子 WWOX の膵癌における発現と機能についての検討
神戸大学大学院医学系研究科 病理学・微生物学講座病理学分野 仙波 秀峰

肝・胆道・膵・その他6. ヒト消化器癌における hedgehog interacting protein (HHIP) 遺伝子の CpG メチル化およびクロマチン構造による不活化
札幌医科大学医学部 内科学第一講座 山岡 聡

肝・胆道・膵・その他7. GIST 細胞培養株樹立の試み
獨協医科大学病院 第一外科 円谷美也子

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1 11月8日(木) 12:00～13:00 B会場 蓬莱の間

臨床医の経験からみたがん治療の困難性

- Cancer stem cell theory を通して -

演者：才川 義朗 慶応大学医学部外科学教室

司会：愛甲 孝 鹿児島大学

共催：日本化薬株式会社

ランチョンセミナー 2 11月9日(金) 12:00～13:00 B会場 蓬莱の間

最新の直腸癌治療

- 外科治療と化学放射線療法 -

演者：渡邊 聡明 帝京大学医学部附属病院外科

司会：竹之下誠一 福島県立医科大学医学部外科学第2講座

共催：株式会社ヤクルト本社

イブニングセミナー

イブニングセミナー 11月8日(木) 17:30～18:30 A会場 瑞雪の間

胃癌・大腸癌化学療法における経口フッ化ピリミジンの役割

演者：市川 度 埼玉医科大学臨床腫瘍科・腫瘍内科

司会：前原 喜彦 九州大学大学院消化器・総合外科

共催：大鵬薬品工業株式会社

プロジェクト報告

プロジェクト報告 11月9日(金) 13:30～14:00 B会場 蓬莱の間

遺伝子発現と予後

演者：澤田 鉄二 大阪市立大学大学院医学研究科腫瘍外科

座長：上西 紀夫 東京大学消化管外科・代謝栄養内分泌外科